

二復第十六第七番電 (四月二十五日)

第二復員局長

各復員局長特別保管艦

各管艦郵去張所

特別保管艦賠償引渡の件

COMNAVFE 特別保管艦の処分の件
一 特別保管艦九隻を左の四組に分ち抽籤の上米英蘇中國に引渡す。同航は三國に分ち務令後二十日毎に行ふ
豫想の國艦先

青島
三カボル又打香港
米定
上海

二引渡艦

八隻宛四組
初梅 海六 海八 海二 海五
初梅 海四 海三 海一 海七

第一組

八隻宛四組
梅 海四 海一 海二 海三
梅 海五 海六 海七 海八

第二組

八隻宛四組
梅 海一 海二 海三 海四
梅 海五 海六 海七 海八

第三組

八隻宛四組
梅 海一 海二 海三 海四
梅 海五 海六 海七 海八

第四組

八隻宛四組
梅 海一 海二 海三 海四
梅 海五 海六 海七 海八

第五組

八隻宛四組
梅 海一 海二 海三 海四
梅 海五 海六 海七 海八

二復才一多要(四月三日)

三 某復員局總務部

四 各地方復員局(除不奉)

通報 各復員局總務特別保管櫃

引渡艦船最小限整備標準の件

賠償引渡艦船の最小限整備標準左の通(コムナムフイ折定)

一 主機械、缶 巡航速力を出し得ること

二 発電機 全力の三分の二以上を出し得ること

三 揚子機、舵取機 完備

四 通信装置

送信機 長波短波 各一台

受信機 常用二台 補用一台

測波機 長波短波 各一台

電探 方位測定器 無線電話は現状の儘

五 引揚輸送に使用せる居住区用機設物は撤去す

六 其他現状の儘とするも特に必要と認めらるものは中央に連絡すること

(終)

0717

二復第二番電(四月二十九日)

發第二復員局總務部
宛各地方復員局

特別保管艦舷側艦名標撤去の件

特別保管艦の舷側艦名標識は引渡準備途程の際除去することに定めらる

(終)

二復第一番電(四月三十日)

發 第二復員局總務部

宛 佐世保地方復員局

通報 横 吳、舞地方復員局

賠償艦艇より修理不能兵器陸揚に當する件

貴第三番電(四月二十九日)返

二復總第十七番電(二十三日)第一番電(二十九日)開辦

修理不能の探照灯測巨儀、航海兵器等は撤去するを建前とし之がため生ずる不揃は已を得ず
尚撤去陸揚のその他船体構造物の改造を要し或は取外し困難なるものは現状のままにて差支へず

(終)

0718

二復總中七番電(五月九日)
各復員局總務部

賠償艦、燃料處理ニ関シ左記ヲ實施報告サレ度

一重油(一)各艦ハ各々ノ各日正午現在量並ニ消費量ニ記録保存スルコト
尚左記時日ニ於ケル重油在庫量ヲ米徑東海軍指揮官ニ詳報
報告セシメスルコト

抽籤ニ依リ引渡因決定時(決定次第通知ス)最後内地去
引渡時

四)引渡指テ遺漏ノ整備スルコト
四)記録報告ハ總テ現在使用中ノキコトニ單位テ實施スルコト

二石油

引渡地ヲ香港ト決定シ内地去港後、所要量ヲ各復取艦ニ左記ニ依
電報報告サレ度

一)香港ニ於ケル在泊日數ハ四日固上ノ航海碇泊ニ別テ記ス
二)内容、概畧(例々電報用内大艦)ヲ記ス、但シ各艦別ニ記
要セズ

二復總中六番電(五月九日)

各復員局總務部
雪風、四反

通報 各地方復員局
雪風、四反東京湾回航、件

雪風、四反ハ賠償準備標準艦ニ指定セシ、各艦ハ五月二十四日迄ニ整備
ヲ終了、二十五日東京湾(足柄岸壁横付)ニ回航連合軍ノ檢閲ヲ受クル
ニシテ決定セシニ付準備サレ度

二復總中七番電(五月九日)

各復員局總務部
宛 各地方復員局

舞臺所在才一四賠償艦伍在係回航、件

二復中一六番電(五月九日)
才一四賠償艦中舞臺所在各艦(初梅、稚、占守、海六、海七)及
舞臺所在波太、六月一日所在地等伍在係ニ集結ニ決定奉動、行動ノ定
但シ(一)稚、占守、去港前正午時同以内、ソノ他、各艦ハ四時同以内、回航
係特別作業一回ヲ實施ス

實施期日邊
一)去港前、搭載物件、燃料補給ニ関シハ別令セシ

三)各艦伍在係着後直ニ連合軍、檢閲ヲ受テ得ル如ク予メ備
備上置ラント

四)各艦伍在係着後カカリ引渡ニ関シハ復員局長ノ指揮ヲ入ル
復員局ノ緊留標準ヲ準備スルコト

死 横兵佐舞 各地方復員局
通報 各復員局 特別保管艦

賠償引渡艦船の入渠に関する件

二復第十六十七番電(三月三十一日)閣下
賠償引渡艦船整備の際昨年十一月以降入渠し艦底塗料剥離のものが入渠せ
ざるを建前として改めらる
但し所管地方復員局に於て特に必要と認めらる場合は之を入渠せしむる
ことを得

終

二復第八番電(五月八日)

宛 第一復員局 總務部
各地方復員局
特別保管艦

通報 各管船部出張所

第一回引渡艦整備完成期日定員要領に関する件

二復第十六十七番電(四月二十三日)閣下
第一回引渡艦の整備完成期日を五月半日に改む
二各復員局長は五月半日迄に依り第一回引渡艦の回航員を充員す又
(1)回航員数は定員の二分の一を標準とするも兼員の練度回航先等に
應じ適宜増員を要するを要す

0720

(四)補給付同... 艦艇より... 充差支(合)

三、英及舞鶴所在の第一回... 時間以内にと密實施の上... 四、各復局長は回航員充員要領並に出動訓練予定を五月二十日迄に報告すべし

三復才三番電(十日)

糸 才三復員局總務部

宛 各地不復員局

總務部別保管艦

通報 各官船部

各官船部(本港所)

引渡引渡順序変更件

二復才十六番電十七番電(四月二十三日)関係

引渡艦引渡順序(左)通改ム

一才一回才一三輪ヲ加ヘ 夕風ヲ才二回才一組ニ編入

二才一回才四組ニ櫻ヲ加ヘ海一九二ヲ才二回才四組ニ編入

註

終

0721

二復中三番電(五月十日)

弁 中二復員局總務部

宛 各地方復員局

總務部保管艦

通報 各官船印

各官船印 出渡所

引渡艦引渡順序変更件

二復中十六番電十七番電(四月二十三日)閣下

引渡艦引渡順序ヲ左ノ通改ム

一 才一回才一組ニ楠ヲ加ヘ 夕風ヲ才二回才一組ニ編入

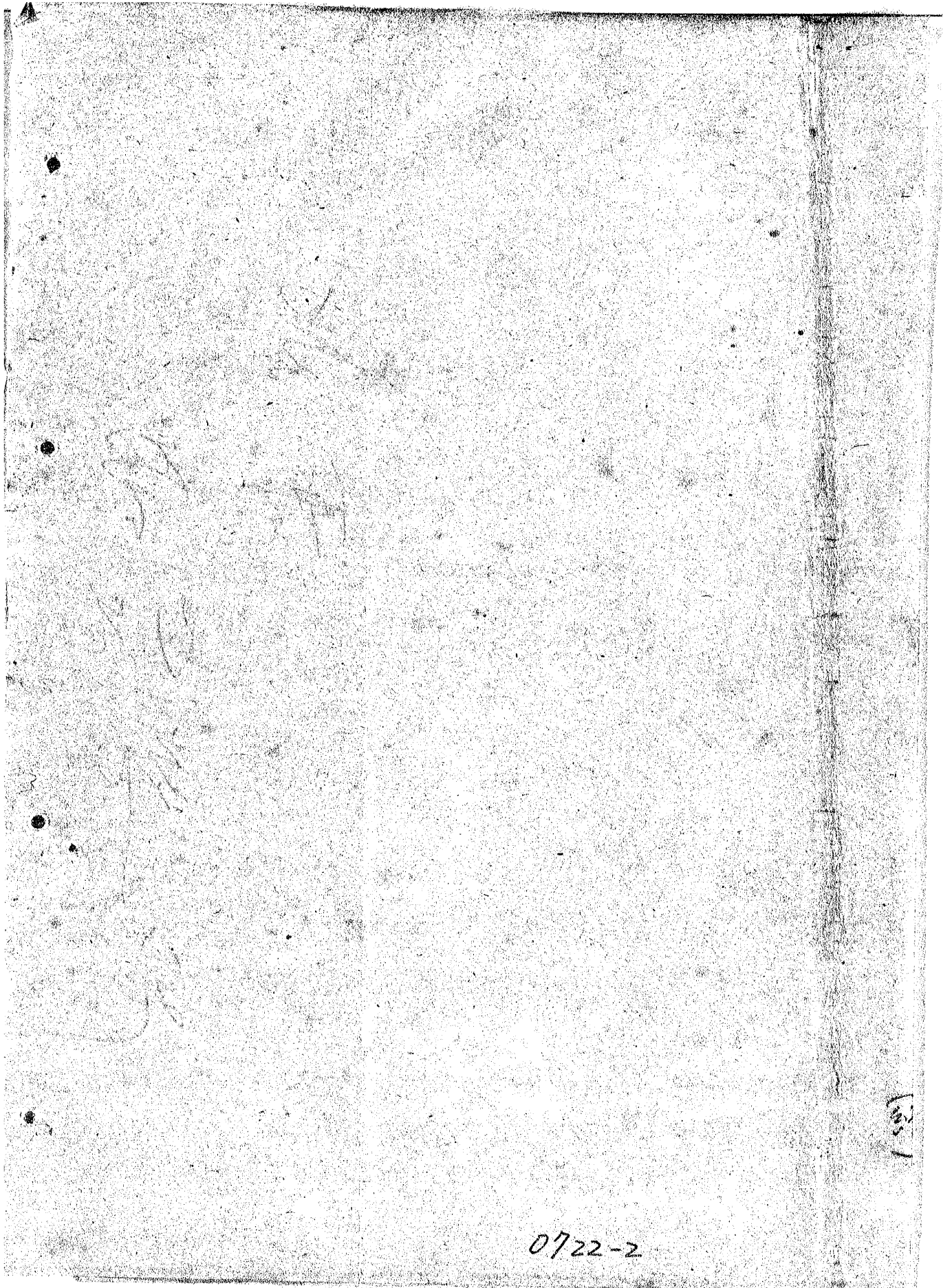
二 才一回才四組ニ櫻ヲ加ヘ 海一九ニラ 才三回才四組ニ編入

註 才一回各組 駆逐艦 三 海防艦 五 計八

才二回各組 " " 六 (夕風ハ海防艦トシテ)

才三回各組 " " 六 計七

總計 九二



0722-2

昭和二十二年一月十五日

芝罘支隊二河必員局より鉄道總局へ移管に
関する協定覚書

芝罘支隊長

山本 善雄

鉄道總局業務部長

伊能 敏子次郎

昭和二十二年一月十七日付 CNT Serial No. 1623 並びに一月九日付 CNT
Serial No. 62 に依る COMNAV JAP の指令及び昭和二十二年十一月三日付
OR No. に依る OR 3D-300 の指令に基き、芝罘支隊と芝罘支隊員局より鉄
道總局移管に關し先記の通協定する

記

一 移管期日 昭和二十二年一月十三日付

二 移管物件

- (イ) 被服 差当りの艦内生活上必要最小限度のものに無償保転する
 - (ロ) 糧食(生糧品を除く) 概ね二月末迄の所要量に無償保転する
 - (ハ) 燃料(生油を除く) 概ね(移管後使用の自達分)を以て保転する
 - (ニ) 概ね二月末迄の所要量に無償保転する
 - (三) 水路圖誌 艦隊用及び本部用
- 十二月十三日現在芝罘支隊搭載物品中必要なものも無償保転する

0723

(ハ) 酒俵物小

十二月三十一日現在志賀船載重量を引渡す

三 転属者

(イ) 現志賀船長若田治孝他三十九名の乗員を鉄道総局所属船員として昭和二十一年十月三十一日附転属させる。

(ロ) 差し当り右転属者中上級船員に該当する者は鉄道総局嘱託に其の他の者は雇とするが本官として採用差支なき時機に到小は速に本官に採用する方針である。

(ハ) 転属者少額給金は船員としての至應、人権、刀柄等により公正に決定し、上 鉄道総局河分船員の給与に即行しらる。

CNT Special No. 1423

CNT Special No. 62

HQ. 32. M. R. S. OR (40)

高崎省長事務

字 珠

(控)

0724

COMMANDER NAVAL FORCES, FAR EAST
Tokyo, Japan

From: Commander Naval Forces, Far East.
To : Second Demobilization Bureau.
Subject: Standard Articles to be On Board Vessels Being Distributed
Among the Four Powers.
Reference: (a) SDB letter serial 343 of 14 May 1947.

1. The use of reference (a) as a standard guide for materials
to be aboard vessels prepared for delivery to the Four Powers is approved.

2. When the Japanese crews leave the ships at the delivery
ports they will remove from the ships the following items only:

- (a) All remaining food.
- (b) Clothing.
- (c) Blankets.
- (d) Personnel gears.
- (e) Canteen goods.

N.W. BARD,
Chief of Staff.

0726

COMMANDER NAVAL ACTIVITIES JAPAN
Tokyo, Japan

File: CNJ/A4-1/(30)
Serial: (1623)

17 September 1946

From: Commander Naval Activities Japan.
To: Second Demobilization Bureau.
Via: Central Liaison Office.

Subject: Escort Shiga - Removal from Laid Up Reserve Status.

Reference: (a) CNJ Ltr. serial #1053 of 12 July 1946.

1. Reference (a) authorized placing the Escort Shiga in Laid Up Reserve Status.
2. This ship is hereby released from Laid Up Reserve Status.
3. Sail the Escort Shiga to Yokohama as soon as she completes fueling and provisioning at Sasebo. Advise Commander Naval Activities Japan of her Estimated Time of Arrival at Yokohama.
4. Upon arrival of the Shiga at Yokohama, the Commanding Officer will report to the Commanding General 8th Army for further instructions.

File: CNJ/A4-1/As(30)
Serial: (62)

9 January 1947

Subject: Transfer of Escort Shiga to Ministry of Transportation.

Reference: (a) CNJ serial No. 1623 of 17 September 1946.

1. Reference (a) directed the Second Demobilization Bureau to sail the Escort Shiga to Yokohama for operational control under the Commanding General, EIGHTH Army.
2. Upon completion of repairs at Yokohama, on or about 31 December 1946, the Second Demobilization Bureau will transfer the Escort Shiga to the Ministry of Transportation for operation as directed by Commanding General, EIGHTH Army, in the service of the occupation forces.
3. Submit report of completion of the above directive to Commander Naval Activities Japan

N. W. BARD,
By direction.

HEADQUARTERS
3D MILITARY RAILWAY SERVICE

OR 560

0727
APO 404
23 November 1946

SUBJECT: Assignment of Seamen

TO: 3d MRS Liaison Office
IJGR, Tokyo

1. Request that forty (40) members of the present crew on the "Shiga" be assigned to the vessel as IJGR seamed as soon as possible.
2. This crew has an excellent record in the operation of said vessel. They have had a vast amount of education, training and experience, as shown by the inclosed crew record.
3. It is the belief of this headquarters that the "Shiga" is well manned at the present time.
4. Three (3) members of the present crew may be used if IJGR cannot supply suitable replacements as noted on the inclosed list.
5. List of seamen inclosed, giving names, education, qualifications and present assignments.

BY ORDER OF LIEUTENANT COLONEL LYON:

LEO DOHOONE, JR.
1st Lt., TC
Asstt. Adjutant

2 incl
2 copies Seamen List

Distribution:

3 Mitsubishi Heavy Industries, Ltd.
Yokohama

第一種需品

主 管 別	航 海 主 長 官 備 (品 備)										内 務 主 長 官 備 (品 備)			通 信 主 長 官 備 (品 備)			品 名	数	備 考						
	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六				七	八	九	十		
甲	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
乙	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
丙	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
丁	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
戊	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
己	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
庚	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
辛	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
壬	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
癸	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
一	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
二	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
三	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
四	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
五	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
六	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
七	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
八	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
九	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記
十	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	電 線	個	海	上	記

備 考

一 本格對準に記載のないものは現状の品とするが特に数量の不揃
 衡なものに適宜是正すること

二 本格對準以上の数量を保有するものは撤去意旨の上欄欄頭に保
 管すること

(品備)																				用運		管主長遊内		別管主							
號	防絃物 小用	防絃物 中	同紐 個	同紐 組	同括紐 個	同蒲團 個	釣 床 枚	提 灯 個	球 形 灯 個	庫 灯 個	消 火 器 個	洗 滌 棉 個	救 命 形 個	婦 用 個	水 桶 個	爪 半 甲 個	掃 帚 個	掃 帚 大 小 個	四 爪 鋸 個	甲 液 洗 棉 個	草 蓆 個	穿 孔 鐵 個	索 締 繩 個	上 卷 繩 個	品 名	數	量	記事			
二	二	二			同航員數			二	二	三	五	五	同航員數				應じ所要數	拾載短艇の種類數に	一	四	二	二		二	海防艦	輸送艦	敷設艦	驅逐艦	同上以外		
								五	二	二	三	三							一	三	二	二		二							
(品耗)																				別管主											
枝 糸 帶	桑 帶	甲 液 刷 毛	塗 刷 毛	ゴ ム 環	牛 反	枝 糸 柄	帆 針	帆 蠟	蠟 燭	火 心	灯 心	マ ニ ラ 小 索	二 燃 小 索	三 燃 小 索	六 燃 小 索	帆 糸	生 木 綿	古 切	同 古 品	亞 麻 帆 布	釣 瓶 乙	接 手 繩	蛇 管 接 手	厚 布 蛇 管	傳 聲 器	品 名	數	量	記事		
一〇	一〇	一五	五	一〇	〇五	一〇	五	〇二	五〇	二〇	八			五		〇二	一	五	一〇	一五	一	四	一〇	六〇	二	海防艦	輸送艦	敷設艦	驅逐艦	同上以外	
一〇	一〇	一〇	五	八	〇五	一〇	五	〇二	四〇	一五	八		三		〇二	一	三	五	一〇	一〇	一	四	八	四八	二						

二下第二種物品

0729

		(品備)																				工金		管内長務															
同	佛式	喉切型英式	金工錐	齒車錐棒器	鹽酸壺	蠟付鏝	柄付鏝	鳥帽子整	平鏝	角口箸	丸口箸	平口箸	十能	平拉	圓拉	圓平器	金切鉄	弦掛鋸	削指	外カリハス小	内カリハス	罫引針	襷練器	拍子木	銅工木槌	大鋸	丁形金敷	安全罫寸	石鹼	同二號	泡式消火								
組	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	個	瓦	"	個				
一	二	五	一	一	二	一	二	五	二	三	三	一	一	一	一	二	一	一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一				
一	二	五	一	一	二	一	二	五	二	三	三	一	一	一	一	二	一	一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一				
(品耗消)			(品備)														工木		管内長務		(品耗消)																		
電	燈	四ツ目	三ツ目	古毛布	曲尺	薄盤	厚盤	匏甲	横鋸	竪鋸	鋸板	鋸板	木槌	木槌	鋸ノ柄	糊砂	鹽酸	銅板	眞鍮板	棒鋸	弦掛鋸	白銅	眞鍮	ブリキ板	折尺	鋸付灯	万力	鋸	手鋸										

0850

0730

(品 備)																				管主長海航												
海軍信誌	當直記録	航泊日誌	経緯儀日誌	艦橋表	氣象常用表	同	國際通信	速力標	黒	同	信筒及釣竿	揚筒信筒	投筒指示旗	銅鎖示筒旗	手	海軍信筒旗	測	測	揚	碇	船	汽	兩	三角定規	救命浮標	荒	合	中	八	板		
甲	甲	甲	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	
10	1	1	1	1	1	1	1	推進駒數	2	3	140	1	1	1	2	1	2	100	100	1	2	1	2	2	4	2	1	2	3	8		
10	1	1	1	1	1	1	1	2	5	140	1	1	1	2	1	2	80	80	1	2	1	2	2	2	2	1	2	3	8			
																2巾 巾乃至																
(品 備) 管主長調核										(品 耗 消) 管主長信通										(品 耗 消)												
鎮	大	自	石	火	火	灰	火	十	鏡	漏	油	シ	油	羽	無	通	海	海	海	海	同	電	電	ガ	木	木	天	自	海	天	天	紙
錠	錘	在	炭	條	條	抽	強	能	稀	斗	油	リ	差	管	線	報	軍	軍	軍	軍	乙	部	1	綿	綿	氣	記	上	測	一	海	
1	1	2	2	2	2	2	2	4	2	2	1	2	5	1	1	10	5	10	10	1	1	1	5	0	0	100	10	1	5	1	1	15
1	1	2								2	1	2	4	1	1	10	5	10	10	1	1	1	5	0	0	100	10	1	5	1	1	15

5850

0731

(品 耗 消) 警主長關機														(品 備)																		
試験	水面計硝子板	硝子管	鉛針金	半圓眞鍮針	眞鍮針金	半圓銅針金	銅針金	半圓鐵針金	鐵針金	指壓器糸	毛糸	古綿布	糸屑	飲水籠	火災眼鏡	筒	寒暖計保護	同 戊	同 丁	同 丙	同 乙	寒暖計	蛇管接手	厚布蛇管	携帶電灯	鹽水試験器	削刀	衛帶切小刀	油砥石	鉛仔	鉛錘	
個	枚	個	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	疋	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	個	米	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	個
二	四	五	〇	〇	〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	〇	〇	二	二	一	五	二	五	三	二	一	三	一	一	一	一	一	三	一		
二	二	四	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	八	八	二	一	三	四	二	四	三	二	一	一	一	二	一	一	三	一			
(品 耗 消)														(品 備)																		
試験	乾電池	硝子管	フエノール	煉白鉛	煉黒鉛	クロム液	硝酸銀液	ソーダ雑用	練金剛砂末	金剛砂末	金剛砂布	作業手袋	火災手袋	手袋	ゴム被褥	石綿眞田衛帶	石綿板衛帶	石綿丸打衛帶	茶ボール紙	同	水面計衛帶	フェルト衛帶	環状ゴム衛帶	輪管衛帶	木綿衛帶	高熱用衛帶	ガラス漏斗	電球	スポイト	試験管		
〇	〇	〇	個	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	枚	〇	〇	〇	〇	〇	米	枚	組	個	米	個	〇	〇	〇	米	〇	〇	〇	〇	個	
七	〇	一	一	一	一	一	一	一	〇	〇	一	二	三	五	〇	一	一	二	二	二	三	一	四	二	二	一	一	一	二	三	三	
五	四	一	一	一	一	一	一	八	〇	〇	〇	一	一	四	〇	一	一	一	一	一	一	一	三	一	一	一	一	一	一	一		

1850

0732

(品 耗 消)										(品 備) 計主長計主						
複寫紙版	鐵筆	ローラー	印刷肉	朱肉池	肉池	白墨	墨	毛筆	要炊、食事	騰寫版	騰寫版	算盤	磅	磅	磅	磅
"	"	"	個	瓦	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
二	三	一	三	二	二	五〇	一	五	同航員に必要な数量	一	一	一	二	二	二	九
二	三	一	三	二	二	四〇	一	三		一	一	一	二	二	二	六
				数量	必要な	同航に										

(品 耗 消)														
用炊、食事	同小	狀袋大	洋紙丙	複寫紙	騰寫版原紙	美濃白紙	同半葉	模造全野紙	同半葉	美濃全野紙	鉛筆	インキ	ペン軸	ペン
個	"	"	"	"	"	"	"	"	"	枚	"	"	"	個
同航員に必要な数量	一五〇	五〇	一、〇〇〇	八〇	七〇	五〇〇	七〇〇	五〇〇	七〇〇	五〇〇	四〇	三	五	三六
	一三〇	四五	九〇〇	七五	六五	四五〇	六五〇	四五〇	六五〇	四五〇	三五	三	四	三〇
							数量	必要な	同航に					

備考

- 一、本搭載標準に記載の物品で標準数以上を保有するものは補給部に還納すること
- 二、本搭載標準に記載してない物品は在記の外概ね現状の儘とすること
- (イ) 同航上必要のないもの及び特に数量過大のものは補給部に還納する
- (ロ) 特に数量不均衡のものに過宜是正する

- 三、機關部品 現状の儘
- 四、燃料 同航に必要な最小限度を搭載
- 五、水路圖誌 同 右
- 六、治療品 同 右
- 七、被服 同航員に貸與したもので處新し特に同航用としては搭載しない
- 八、糧、食 同航員数に應じ航海日數に四日を加算した日數に應ずるものを搭載
- (註) 還送船には歸還時の糧食及び若干の餘裕分を搭載
- 九、酒保物品 同航員数に應じ一ヶ月分以内搭載

(終)

0733

四ヶ國引渡
總艇物件檢査標準

第一種需品

別管主	(品備)管主長海航										(品純消)			(品備)管主技務内				
	甲板時計	提樹時計	九六式分鏡	三杆分度鏡	測程儀	倍鏡雙眼鏡	以上雙眼鏡	二十倍信燈	二十倍信燈	二十倍信燈	七式電球	電氣燈	電氣燈	電氣湯沸器	電氣湯沸器	電氣湯沸器	電氣湯沸器	電氣湯沸器
品名	甲板時計	提樹時計	九六式分鏡	三杆分度鏡	測程儀	倍鏡雙眼鏡	以上雙眼鏡	二十倍信燈	二十倍信燈	二十倍信燈	七式電球	電氣燈	電氣燈	電氣湯沸器	電氣湯沸器	電氣湯沸器	電氣湯沸器	電氣湯沸器
稱數	個	個	個	個	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
備註																		
別管主	(品備)管主技務内			(品純消)			(品備)管主技務内			(品純消)			(品備)管主技務内					
品名	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計
稱數	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
備註																		

備考

一本搭載標準に記載のないものは現状の品とするが特に数量の不均
 衡なものに適宜是正すること
 二本搭載標準以上の数量を保有するものは撤去意旨の上無印印に保
 管すること

0734

		(品備)															工金											管内長務										
同	佛式	線切型英式	金工鑑	齒車鑑核器	鹽酸壺	鐵付鏡	柄付整	烏帽子整	平整	角口箸	丸口箸	平口箸	十能	平拉	圓拉	圓平器	金切鉄	弦掛鉤	割指	外カリパス小	内カリパス	罫引針	蓄線器	拍子木	鋳工木榓	大鋸	丁衫金敷	安全罫寸	石磁	同	二號	泡深式消火						
組	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	個					
一	二	五	一	一	二	一	二	五	二	三	三	一	一	一	一	二	一	一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	八	八				
一	二	五	一	一	二	一	二	五	二	三	三	一	一	一	一	二	一	一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	五	五				
(品耗消)				(品備)											工木											(品耗消)												
壺	四ツ目鑑	三ツ目鑑	鐵打	古毛布	曲尺	海	厚	鉋	積挽	堅挽	鉤	鐵	鐵	木	鉋	鹽	錫	眞銀	棒	弦掛鏡	白銅	眞銀	ブリキ	折尺	錦付灯	万力	鉋	手										
個	個	個	個	尺	個	個	個	枚	枚	枚	枚	枚	枚	個	個	匁	匁	枚	個	枚	枚	匁	枚	尺	尺	尺	尺	尺	個									
二	一	一	三	一	一	二	二	二	三	二	一	三	二	二	二	〇.五	〇.五	一	一	三	五	一	〇.五	三	二	一	二	五	四									
二	一	一	二	一	一	二	二	二	三	一	三	二	二	二	二	〇.五	〇.五	一	一	三	五	〇.五	〇.三	二	二	一	二	五	四									

7859

0736

(品備)															管主長海航																
海軍信誌	當直記録	航泊日誌	経線儀日誌	経橋要表	氣象常用表	同	國際通信書	速力標	黒珠	同	信號旗	揚錫信號旗	投錫指示旗	錫錐示節旗	手旗	海軍信號旗	測錫	測錫	揚錫	碇泊	汽燈	汽燈	三角定規	救命浮標	荒砥石	合砥石	中砥石	バ	板		
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	
10	1	1	1	1	1	1	1	2	2	5	140	1	1	1	2	1	2	100	100	1	2	2	2	4	2	1	2	3	8		
10	1	1	1	1	1	1	1	2	2	5	140	1	1	1	2	1	2	80	80	1	2	2	2	2	1	2	2	2	8		
(品備) 管主長關機															(品耗) 管主長信通																
銅	大	自在曝廻	石炭	火	火	灰	火	十	鏡	漏	油	シリ	油	羽	無線	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	同	電	ガ	木	木	天	自	海	天	紙	
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部
1	1	2	2	2	2	2	2	4	2	2	1	2	5	1	1	10	5	10	10	1	1	1	5	10	10	10	1	5	1	15	
1	1	2								2	1	2	4	1	1	10	5	10	10	1	1	1	5	10	10	10	1	5	1	15	

0737

(品 耗 消)														(品 備)																
試験液	水面計硝子板	硝子管	鉛針金	半圓眞鍮針	眞鍮針金	半圓銅針金	銅針金	半圓鐵針金	鐵針金	指壓器糸	毛糸	古綿布	糸屑	飲水罐	火災眼鏡	筒寒暖計保護	同戊	同丁	同丙	同乙	寒暖計甲	蛇管接手	厚布蛇管	携帯電灯	鋸水試験器	削刀	衛帯切小刀	油砥石	鉛仔	鉛錫
個	枚	個	〇五	〇五	〇五	〇五	〇五	〇五	〇五	〇三(指壓器指環のみ)	〇二	〇〇	〇〇	二	二(鐵裝備皿のみ)	一五	五	二	五	三	二	一四	三六	一五	一	二	一	一	三	一
	四(鐵裝備皿のみ)	四	〇五	〇五	〇五	〇五	〇五	〇五	〇五		〇一	八〇	八〇	二		一三	四	二	四	三	二	一四	三六	二二	二	一	一	三	一	
(品 耗 消)														(品 備)																
枕	乾電池	硫酸	フタレイン	煉白鉛	煉黒鉛	カリ液	硝酸銀液	ソーダ雑用	練金剛砂末	金剛砂末	金剛砂布	作業手袋	火災手袋	手筒	ゴム板衛帯	石綿貫田衛帯	石綿板衛帯	石綿丸打衛帯	茶ボール紙	同乙組	水面計衛帯甲	フェルト衛帯	環状ゴム衛帯	軸管衛帯	木綿衛帯	高熱用衛帯	ガラス漏斗	電球丙	スポイト	試験管
	個	個	個	個	個	個	個	個	個	枚	枚	個	個	個	個	米	米	枚	組	個	米	個	個	個	米	米	個	個	個	個
七	五〇	二	一	一	一	一	一〇	〇五	〇五	一五	二〇	三	五	〇五	一	一	一	二	三	三	一	四	二	二	一	一	二〇	三	三	
五	四五	一	一	一	一	一	八	〇三	〇三	一〇	一〇	一五	四	〇五	一	一	一	一	一	三	一	三	一	一	一	一五	三	三		

0738

(品 耗 消)										(品 備) 管主長計主					
復寫紙版	鐵筆	ローラー	印刷肉	朱肉	肉池	白墨	墨	毛筆	熱炊具	騰寫版	騰寫版	算盤	碗	碗	洗面鉢
"	"	"	個	瓦	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
二	三	一	三	二	二	五〇	一	五	同航員に必要な數量	一	一	一	二	二	九
二	三	一	三	二	二	四〇	一	三		一	一	一	二	二	六

(品 耗 消)														
用熱炊具	同小	狀袋大	洋紙丙	複寫紙	騰寫版原紙	美濃白紙	同半葉	模造全野紙	同半葉	美濃全野紙	鉛筆	インキ	ペン軸	ペン
個	"	"	"	"	"	"	"	"	"	枚	"	"	"	個
同航員に必要な數量	一五〇	五〇	一〇〇〇	八〇	七〇	五〇〇	七〇〇	五〇〇	七〇〇	五〇〇	四〇	三	五	三六
	一三〇	四五	九〇〇	七五	六五	四五〇	六五〇	四五〇	六五〇	四五〇	三五	三	四	三〇

備考

一 本搭載標準に記載の物品で標準額以上を保有するものは船給部に還納すること
 二 本搭載標準に記載してない物品は左記の外概ね現状の儘とすること
 (イ) 同航上必要のないもの及び特に過大のものは船給部に還納する
 (ロ) 特に數量不均衡のものに過宜是正する

- 三、機關部品 現状の儘
- 四、燃料 同航に必要な最小限度を搭載
- 五、水路圖誌 同 右
- 六、治療品 同 右
- 七、被服 同航員に貸與したもので處辨し特に同航用としては搭載しない
- 八、糧食 同航員數に應じ航海日數に四日を加算した日數に應ずるものを搭載
- 九、酒保物品 同航員數に應じ一ヶ月分以内を搭載

(終)

一 第一種需品

品名	航海長主管 (品備)		内務長主管 (品備)		内務長主管 (品備)		内務長主管 (品備)		内務長主管 (品備)		内務長主管 (品備)		別管主
	甲板時計	一週間機又ハ毎日提樹時計	九式六分儀	三杆分度器	測程儀	七倍鏡又ハ八倍鏡	六倍以上又ハ八倍以上又ハ	三式二〇〇V電球	三式二〇〇V電球	電氣燈湯器	電氣湯器	電氣湯器	
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上
記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記

品名	通信長主管 (品備)		通信長主管 (品備)		通信長主管 (品備)		通信長主管 (品備)		通信長主管 (品備)		通信長主管 (品備)		別管主
	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	電流計	
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	
以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	
記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	

備考

一 本搭載標準に記載のないものは現状の値とするが特に数量の不均衡なものに過ぎないこと
 二 本搭載標準以上の数量を保有するものは撤去選納の上補給部に保管すること

(品 備)																					用 運				管 主 長 務 内				別 管 主	
品 名	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数									
土 卷 櫃	個	二																			數 量									
索 締 槌	個	二																			數 量									
穿 孔 鐵	個	二																			數 量									
筆 車	個	二																			數 量									
甲 板 洗 桶	個	四																			數 量									
四 爪 鉤	個	一																			數 量									
梳 櫛 大 小	個																				數 量									
梳 櫛 小	個																				數 量									
爪 半 甲	個																				數 量									
小 櫛	個																				數 量									
培 胎 粉	個	一																			數 量									
救 命 衫	個	一																			數 量									
洗 滌 桶	個	五																			數 量									
汽 火 器	個	五																			數 量									
庫 燈	個	三																			數 量									
球 形 燈	個	二																			數 量									
提 燈	個	二																			數 量									
釣 床	枚																				數 量									
同 滑 園	個																				數 量									
同 括 紐	個																				數 量									
同 紐 環	個																				數 量									
防 絨 物 中	個																				數 量									
防 絨 物 小	個																				數 量									
號 備																					數 量									
應 じ 所 要 數																					數 量									
搭 載 短 艇 の 種 類 數																					數 量									
同 航 員 數																					數 量									
海 防 艦																					數 量									
輸 送 艦																					數 量									
敷 設 艦																					數 量									
驅 逐 艦																					數 量									
同 上 以 外																					數 量									
記 事																					記 事									

二、第二種物品

0741

		(品備)															工金										管内長務						
同	佛式	鋸切型英式	金工鋸	齒車鋸器具	鹽酸壺	鐵付鍍	柄付鍍	鳥帽子鍍	平鍍	角口著	丸口著	平口著	十能	平拉	圓拉	圓平器	金切鉄	弦掛釘	割釘	外カリパス小	内カリパス	罌引針	衝線器	拍子木	鋸工木槌	大鋸	丁形金敷	安全罌寸	石罌	同二號	泡深式消火		
		組																														個	
		二	五	一	一	二	一	二	五	二	三	三	一	一	一	一	二	一	一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	八
		二	五	一	一	二	一	二	五	二	三	三	一	一	一	一	二	一	一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	五	
		(品耗消)										(品備)										(品耗消)											
丸	壺	四ツ目鋸	三ツ目鋸	鐵打	古毛布	曲尺	薄盤	厚盤	匏	横挽	堅挽	釘	鐵	鐵	木	鐵ノ柄	糊砂	鹽酸	銅板	真鐵板	棒	弦掛釘	白銅	真鐵	ブリキ	拵尺	錦付灯	万力	手				
			個		此			個			枚					個		瓶		枚	個	枚		瓶	枚					個			
二	一	一	一	三	一	一	二	二	二	三	二	一	三	二	二	二	〇五	〇五	一	一	三	五	一	〇五	三	二	一	二	五	四			
二	一	一	一	二	一	一	二	二	二	三	二	一	三	二	二	二	〇五	〇五	一	一	三	五	〇五	〇三	二	二	一	二	五	四			

0742

(品 備)																								管主長海航											
海軍信誌	當直記録 甲	航泊目誌 甲	経緯儀目誌	艦橋要表	氣象常用表	同 乙	國際通信書	速力標	照 球	同 乙大	信標船釣目大備	揚磁信號旗	投針指示旗	鋪針示節旗	手 旗	海軍信號旗	測 鉛	測 鉛	揚 旗	碇 泊	汽 燈	汽 燈	兩 用	三角定規	救命浮標	荒 磁石	合 磁石	中 磁石	六 磁石	版 材					
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇				
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇				
(品 備) 管三長關機												(品 耗 消) 管主長信通																							
銅 錠	大 筒	自在螺廻	石 炭	火 鋸	火 鋸	灰 桶	火 桶	十 能	鐵 桶	漏 斗	油 桶	シリンド	油 桶	羽 箱	無線電	海軍無線電	海軍無線電	海軍無線電	海軍無線電	海軍無線電	同 部	電信	ガ 1	木 綿	木 綿	天氣圖用紙	自記風向計	海上氣象記	天測用紙	天測用紙	紙 筒				
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇				
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇				
				石炭専焼		又は混焼		継接備置																											

0743

(品 耗 消)														(品 備)																		
管主長關機																																
試験	水面計硝子	硝子管	鉛針金	半圓真鍮針	真鍮針金	半圓銅針金	銅針金	半圓鐵針金	鐵針金	指壓器糸	毛糸	古綿布	糸屑	飲水籠	火焚眼鏡	筒寒暖計保護	同戊	同丁	同丙	同乙	寒暖計甲	蛇管接手	厚布蛇管	携帝電灯	縮水試験器	削刀	衛帝切小刀	油磁石	鉛仔	鉛錠		
個	枚	個	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	個	米	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	個	
二	四	五	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一	〇	〇	一	一	二	二	一	五	二	五	三	二	一	三	一	二	一	一	三	一			
二	四	四	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	八	八	二	二	三	四	二	四	三	二	一	三	二	二	一	一	三	一			
(品 耗 消)																																
祝	乾電池	碗	フタレイン	燧白鉛	燧黒鉛	カリ液	クロム酸	硝酸銀液	ソーダ雑用	練金剛砂末	金剛砂末	金剛砂布	作業手袋	火焚手袋	手袋	ゴム板補帯	石綿眞田補帯	石綿板補帯	石綿丸打補帯	茶ボール紙	同乙	水面計衛帝甲	フェルト補帯	環状ゴム補帯	乾管補帯	木綿衛帝糸	高熱用衛帝糸	ガラス漏斗	電球丙	スポイト	試験管	
〃	〃	〃	個	〃	〃	〃	〃	個	〃	〃	〃	枚	〃	〃	個	〃	〃	米	〃	枚	組	個	米	〃	〃	〃	米	〃	〃	〃	個	
七	五〇	一	一	二	一	一	一	一	一〇	〇	〇	一	二	三	五	〇	一	一	一	二	三	三	一	四	二	二	一	一	一	二〇	三	三
五	四五	一	一	一	一	一	一	一	八	〇	〇	一	一	一	〇	一	一	一	一	一	一	一	一	三	一	一	一	一	一	一	一	

0744

(品 耗 消)										(品 備) 管主長計主									
復寫紙版	鐵筆	ローラー	印刷肉	朱肉池	肉池	白墨	墨	毛筆	要熱、食具	騰寫版	騰寫版	算盤	硯	硯	硯	硯	硯	硯	硯
"	"	"	個	瓦	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
二	三	一	三	二	二	五〇	一	五	同航員に必要な数量	一	一	一	二	二	二	二	二	九	六
二	三	一	三	二	二	四〇	一	三		一	一	一	二	二	二	二	二		
				数量	必要な	同航に													

(品 耗 消)															
用熱、食品	同小	狀袋大	洋紙丙	複寫紙	騰寫版原紙	美濃白紙	同半葉	模造野紙	同半葉	美濃野紙	鉛筆	インキ	ペン軸	ペン	個
個	"	"	"	"	"	"	"	"	"	枚	"	"	"	"	個
同航員に必要な数量	一五〇	一三〇	一〇〇〇	八〇	七〇	五〇〇	七〇〇	五〇〇	七〇〇	五〇〇	四〇	三	五	三六	
			九〇〇	七五	六五	四五〇	六五〇	四五〇	六五〇	四五〇	三五	三	四	三〇	
							数量	同航に	同航に						

備考

一 本搭載標準に記載の物品で標準以上を保有するものは船舶部に搭載すること
 二 本搭載標準に記載してない物品は上記の外概ね現状の儘とすること
 三 同航上必要のないもの及び特に数量過大のものは船舶部に還納する
 四 特に数量不均衡のものに適宜是正する

- 三、機軸部品 現状の儘
 - 四、燃料 同航に必要な最小限度を搭載
 - 五、水路圖誌 同 右
 - 六、治療品 同 右
 - 七、被服 同航員に貸與したもので履新し特に同航用としては搭載しない
 - 八、糧食 同航員数に應じ航海日數に四日を加算した日數に應ずるものを搭載
 - 九、酒保物品 同航員數に應じ一ヶ月分以内搭載
- (註) 還送船には歸還時の糧食及び若干の餘裕分を搭載

(終)